

執行部経営会議議事録

日時	令和8年3月16日(月) 16時30分～19時30分(180分)
出席者	武井企業長、大久保副院長、小野副院長、工藤事務長、薬袋看護部長、大澤薬剤部長、高水間事務長代理、森経営企画室長 幹事(総務課長村井) 合計9名
欠席者	八田副院長、遠藤副院長、 2名

I 審議事項

1 簡易懸濁法導入について

「NST」当院における経口薬剤の投与安全性向上、看護業務の効率化、誤薬防止、患者QOL向上、コスト削減等を目的として、簡易懸濁法の導入と標準化を提案があった。NST、看護部、薬剤部協働にて検討されている。現在、急性期病院の79%が導入している。在宅の場合は1,000円の加算がつく。メリットは薬剤損失(粉碎処理中の破棄)が少なく50万円程度の削減が可能で看護師の暴露も防げる。デメリットは溶解バッグの購入で年間80万円程度かかる。実施は看護師が行う。すぐに55度のお湯が確実にできるか不明でやりにくいイメージがあり、55度でお湯を入れて37度になるまで10分かかかる作業が発生する。4月以降の導入について諮りました。

【審議の結果】

実施を承認した。

2 循環器内科備品購入について

「循環器科」心臓血管造影並びにPCIにおいて、患者の左右の腕を簡単な操作で固定し、手技の迅速化や簡易化を実現でき、医療安全の観点からもテックウッド社のTRAエッセンシャルス購入について諮りました。価格は24万程度。

【審議の結果】

医療安全の観点からも購入を承認した。

3 阿伎留病院企業団職員の給与に関する規程の一部改正について

「人事係」令和6年の東京都人事委員会勧告にて、特別区を除いた東京都の地域手当は2級地(16%)とされたが、当院の経営状況を鑑み据え置き(10%)としていた。今年度、救急車の受け入れ件数の増加や4東病棟の再開もあり、稼働率は徐々に改善されつつあるが、依然厳しい状況ではあるため、16%までは上げず、2%アップで12%とすることについて規程の一部を改正することを諮りました。

【審議の結果】

規程の一部改正を承認した。

4 人事評価システムの実施について

「人事係」従来より紙運用で行っていた人事評価を今年度よりオンラインシステムで実施することになったので、実施について諮りました。

【審議の結果】

実施を承認した。客観的なデータを元に公平性を確保するため適性に評価を出来るようにしていく。

5 人事給与システムの変更について

「人事係」人事給与システムの変更に伴い、新システムの実施について諮りました。変更により、各種申請についても変更があり、通知文にてお知らせする。また給与明細も紙ではなくなり、web 上で見ることになる。

【審議の結果】

実施を承認した。

6 医療センターへのご意見ご要望等に関する対応について

「庶務係」院内固定電話の件 1 件、大部屋のマナーの件 1 件、清掃の件 1 件、共同トイレの件 1 件 計 4 件

【審議の結果】

回答案を承認した。清掃の件は委託会社に厳重注意をしていく。

7 臨床研究の実施について

「診療部」JALSG 参加施設において AML、MDS、CMML の治療法と患者因子か 生存割合に及ぼす影響を評価する観察研究について一括審査の承認を取得したので、研修の実施について諮りました。

【審議の結果】

観察研究の実施の承認をした。

8 昇任・降任について

「人事係」昇任 8 名、降任 2 名について諮りました。

【審議の結果】

昇任 1 件については昇格基準の基準期間に達していないことから 7 月 1 日付けとする。降任 1 件については、再審議となった。その他、昇任と降任を承認した。

以上